

平成 28 年度 算数授業改善推進校事業のまとめ

平成 29 年 3 月 島根県教育庁教育指導課

1 成果の概要

＜各学力調査から＞

「算数の勉強が好きだ」（小 6）という質問に肯定的な回答をした児童の割合は全国調査 59.7%から県調査 63.4%へ上昇しており、改善がみられる。

＜本事業の取組から＞

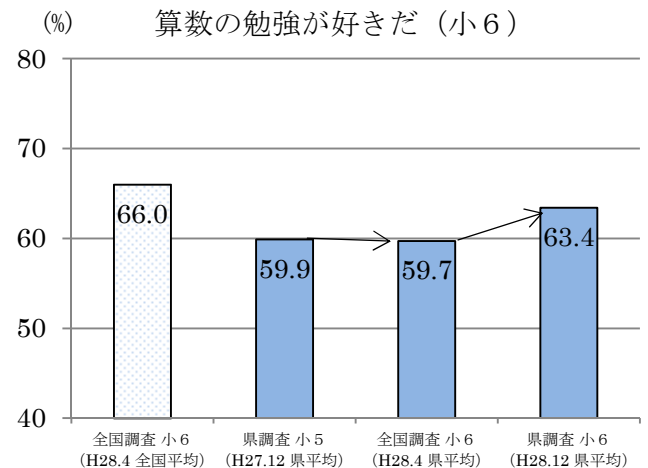
授業リーダー教員研修を通して、教員及び指導主事の資質の向上に寄与したと考えられる。

授業づくりの段階から各教育事務所指導主事等が推進校と継続的に関わり、

「チーム学校」としての組織的な取組が推進され、学校を上げて指導力向上の気運が高まったと考えられる。

公開授業により「子どもの声でつくる算数授業づくり」の普及に努めた。各市郡算数・数学部会と連携して公開授業を実施する動きもみられ、一層の普及につながった。

プロジェクトチーム委員の豊かな経験や研究成果に基づく適切な指導・助言が推進校にとっては実践研究の推進に寄与し、事務局にとっては事業内容や今後の方向性等について広い視点から検討することにつながった。



2 今後進めていきたいこと

(1) 「子どもの声でつくる算数授業づくり」を各推進校内で共有すること。

- 推進校教員による公開授業
- 授業リーダー教員研修 等

(2) 「子どもの声でつくる算数授業づくり」を県内の各小学校に普及させること。

- 授業研究の視点の設定
 - ① 児童が主体的に学習に取り組むための工夫について
 - ② 児童がお互いの考えを深めるための工夫について共通の視点を定めることにより、協議内容がぶれないようにすることや 8 校の取組から共通の成果等がみえてくることをねらいとしている。
- しまねの教育情報 web サイトの活用
 - ・ 推進校の取組の紹介
 - ・ 実践事例の紹介 等
- 島根県算数・数学教育研究会との連携
- 「子どもの声でつくる算数授業づくり」を普及させるためのシステムの検討